

令和6年度 事業報告書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目		ドーピング検査推進事業 ドーピング防止啓発活動推進事業		
助成事業者名		公益財団法人日本卓球協会		
事業名		ドーピング防止教育講習会		
事業の成果 (事業計画書に記載した 「目的及び期待される効果」を踏ま えて記入すること)		世界アンチ・ドーピング機構では、教育に関する国際基準（ISE）において、国際競技大会に参加するアスリートおよびそのサポートスタッフへのアンチ・ドーピング教育を求めていた。本事業ではISEに従い、それぞれのカテゴリーで最も競技レベルの高い大会である世界選手権と世界ユース選手権の前に対面式ワークショップ（オンライン）を実施した。さらにアンチ・ドーピング啓発活動として、国内最高レベルの競技大会である全日本卓球選手権大会と育成対象アスリートの参加する全国中学選抜卓球大会においてアンチ・ドーピングブースの設置やアウトリーチを実施した。		
事業に対する評価		国際競技大会前に講習会を行うことにより、より一層アンチ・ドーピングについての参加者の意識を高めることができた。また、アクティブラーニングの導入により、参加者からの質問が多く寄せられ、双方向性のあるセッションが実践できた。アンチ・ドーピング啓発活動では、練習会場入口や人通りの多い場所にブースを設置することができ、多くの参加者に情報提供や啓発ができた。また、対象層を育成対象に設定したことにより、アンチ・ドーピングに関する知識が少ない参加者についてもアンチ・ドーピングを考える一つのきっかけを与えることができた。		
実施した事業の内容	開催期間・開催日	令和 6 年 7 月 11 日 ~ 令和 7 年 1 月 24 日		
	開催場所	①全日本カデット（長崎県立総合体育館） ②NTC ③Web ④Web ⑤全日本選手権（一般・ジュニアの部）（東京体育館）		
	対象者	①至日本選手権（カデットの部）出場選手と指導者 ②国際・アーリーフィールド選手とスタッフ ③世界ユース選手とスタッフ ④国体・出場選手とスタッフ/HNT選手と保護者 ⑤全日本選手権（一般・ジュニアの部）出場選手と指導者		
	事業実績	延べ参加人数	454	人
	事業内容	実施回数	5	回
事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開		<input checked="" type="checkbox"/> HPで公開 <input type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開 <input type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備 <input type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示 <input type="checkbox"/> その他 () ※具体的な公開手段を記載してください。 ※上記いずれかの公開が必要です。		
公表した内容（複数選択可）		<input type="checkbox"/> 事業の実施状況(助成金の交付を受けていた旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開) <input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開) <input type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したかを公開) ※上記いずれかの公表が必要です。		
事業実施後に参加者等に対する満足度調査を行ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 行った <input type="checkbox"/> 行わなかった	実施方法	アンケートを実施	
備考				